

マンガの聖地としまの皆さん

これも学習マンガだ! 大人も学べるマンガ入門

第8回

「これも学習マンガだ!」を主催する一般社団法人マンガナイトの連載です。

ジャンル: スポーツ

『ダンス・ダンス・ダンスール』

著者: ジョージ朝倉
出版社: 小学館



企画監修: 山内康裕
(マンガナイト代表・「これも学習マンガだ!」事務局長)
構成: 松尾奈々絵(マンガナイト理事)

2019年、とあるアメリカの情報番組で、バレエのレッスンを受けるイギリスのジョージ王子を「男の子がバレエ好きなんておかしい」とバカにしたような発言がありました。それに対して批判が殺到し、「#boysdancetoo」というハッシュタグで、男性が踊る写真や動画をSNSに投稿する動きが広まり、タイムズスクエアには300人を超えるダンサーが集結。路上で集団レッスンが行われました。これは海外の話では

ありますが、さて、日本ではどうでしょうか。「バレエ」に対して無意識に「女性のもの」「男らしくない」と思っていないませんか? 今回ご紹介する『ダンス・ダンス・ダンスール』は、バレエに対して憧れを抱きながらも、父の死をきっかけに、「普通」や「男らしさ」を求めてバレエの道を諦めて過ぎていた村尾潤平が主人公です。同級生の女の子・五代都(みやこの)の誘いから中学2年生でバレエ教室に入ることになり、バレエ

の英才教育を受けてきた森流鶯(るおう)との出会いなどによって、バレエの道に進むことを決心します。ライバルと切磋琢磨しながら、日本人初のロシアトップカンパニーでの「ダンスール・ノーブル」(※王子を踊る資格のあるダンサー)を目指します。

日本ではバレエを見る機会が少ないため、そもそもバレエがどういった舞台なのかを知らない人も多くいると思いますが、本作はバレエの予備知識がなくても大丈夫。型破りな潤平とともに、「クラシックバレエ」の基礎を学びながら、読めば読むほどその魅力にハマっていくはず。指先まで神経を使った肉体の全てを魅せるダンスシーンは必見です。「火花が飛び散るような高揚」と表現されているように、登場人物の掛け合いによって盛り上がる舞台上の熱気は凄まじく、読めば体を動かす喜びが伝わってくるでしょう。

これも学習マンガだ! Manga Edutainment

世界発見プロジェクト

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

「これも学習マンガだ!」は、新しい世界を発見できるマンガや学びにつながるマンガを選出・発表し、国内外の読者に作品を届ける事業です。マンガの持つ「楽しさ」「分かりやすさ」「共感性」に着目し、社会をより良いものにしていきます。

マンガナイト
<http://gakushumanga.jp/>

